

# 浦舟だより

令和4（2022）年 10月 1日

第 6 号 （第276号）

横浜市立浦舟特別支援学校  
E-mail: ysurafun@edu.city.yokohama.jp

## 前期を振り返って

副校長 小滝 愛子

今年は、6月に梅雨明けし、30℃を超える暑い日が続きました。9月の終わりになり、ようやく涼しくなってきたように感じます。早いもので一週間後には前期の課程が修了します。みなさんは、前期を振り返ってどのようなことを思い出しますか。

4月から振り返ると、始業式や入学・進級を祝う会、100万人クラシックライブ、夕涼み会、夏祭りなどの行事がありました。100万人クラシックライブでは、ピアノとバイオリンの生演奏を聴きました。ライブ中継をして病室にいる子どもたちもリアルタイムで聴くことができました。嬉しそうな顔をして聴いていた子どもたちの顔を思い出します。

8月には、福浦院内学級で夏祭りを開催し、ヨーヨーつりや射的のお店を出しました。病棟スタッフの皆様のご協力もあり、くじ引きやおめんの店も出すことができ、入院中の子どもたちがたくさん訪れました。私も一緒にヨーヨーづくりをしたり、店番をしたりと一緒に楽しい時間を過ごすことができました。

毎日の授業では、算数の時間に時計を使って時刻の読み方を学習したり、美術でオリジナルランプを作ったりしている様子を参観しました。他にも、国語や書写、技術・家庭科の時間などで子どもたちが学習している様子を見ました。治療や体調により、ベッドサイドや病室での授業もありましたが、興味をもちながら取り組み、質問をしたり、自由に感想や意見を述べたりしながら学習していました。総合的な学習の時間では、夏祭りに出す店の話し合いがありました。タブレット端末を活用して、院内学級の教室にいる子どもたちと病室にいる子どもたちがオンラインで話し合いました。小学1年生から中学3年生までが一緒に話し合いをしている様子は本校ならではの光景だと思いました。

前期終業式の日、小学生には「あゆみ」、中学生には「連絡票」をお渡しします。前期の課程で学習した内容や目標への到達度などを記録したものです。本校では、学期途中からの転学のために在籍期間が短い場合や入院・療養によって学習時間の確保が難しい場合があります。そのため、各教科の目標への到達度をA B Cや数字の評価・評定ではなく、入院・療養生活における子どもたちの小さな変化を捉え、文章で記述する場合があります。今後も、子どもたちが自分に自信をもち、次の課題に挑戦する意欲をもてるよう支援していきます。



夏祭りの手作り神輿



## 秋のけはい



～本校・センター院内学級～

木の葉が色づき始め、涼しい風が吹いています。季節が秋に変わりつつあるなと感じられますね。「けはい」とは風情のこと。読書の秋、食欲の秋と言われますが、みなさんはどんな「秋のけはい」を楽しみたいですか。

### 体育

積んだバケツをボールで蹴って倒したり、輪を使ってケンケンパをしたりしました！



### 作品介绍



## 環境教室

環境教室がありました。前半は、ペットボトルのふたやラベルを本体と分けることで、プラスチックの種類がそろってリサイクルがしやすいこと、3Rについてなどを教えていただきました。後半は、ペットボトルを用いての工作をしました。遊ぶことができ、みんな楽しく取り組みました。



↑ みんなに拍手

## 10月の予定

- 7日(金) 前期終業式
- 10日(月) **スポーツの日**
- 11日(火) 後期始業式

その他の予定は、各院内学級よりお知らせします。



## 夏祭り&図工

～福浦～



夏祭りを行いました。射的とヨーヨーつりのお店を出しました。ポスターや看板、ルールづくりと当日のお店番までみんなで協力して行うことができました。



チケットもクロームブックで作りました♪

### 院内学級で夏祭り

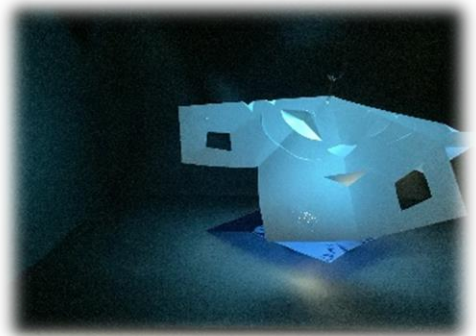
ヨーヨー	スタンプ	射的(しってき)	スタンプ
お遊(あそび)	スタンプ	子どもリレー	スタンプ

図工では、ステン版をつかって、版画をしました。



## 秋のオリジナル作品

～訪問指導学級～



↑美術の時間に、紙を切ってオリジナルランプを作りました。折り込みをつけたり、左右対称にしたりして、工夫をしました。



←10月のカレンダーをGIGA 端末で作りました。休日や祝日に好きな色を塗りました。